

# 平成30年度 町勢功労者

功績たたえ2名に功労賞

平成30年度の町勢功労者表彰式は11月12日、グリーンテージで行われ、産業経済と地方自治の分野で町の発展に貢献された2名の方々に鈴木重男町長から功労賞が贈られました。

鈴木町長は「次の時代の後継者を育てながら、今後も町の発展のために尽力いただきたい」とあいさつ。受賞者を代表して中家重夫さんが「このたびの受賞を契機に、それぞれの部門はもとより広く町

政全般に目を向けて協力させていただきます」と謝辞を述べました。

このたび晴れて町勢功労者表彰および感謝状を受賞された方々を紹介します。

【感謝状】  
▽近藤宗彦さん（盛岡市）  
▽近藤公亮さん（同）  
葛巻育英奨学会に向けて平成29年12月15日、町に多額の寄附をされ、町の振興に多大な貢献をされました。お二人は城内小路出身のご兄弟です。

## 産業経済

中家 重夫さん  
(69歳・吉ヶ沢)



岩手県北ホルスタインクラブ会長のほか東北地区ホルスタイン改良協議会長、岩手県酪農連絡協議会長などを歴任されました。長年にわたり町の畜産振興に貢献された功績により受賞されました。

## 地方自治

小倉 廣身さん  
(63歳・下西部)



昭和53年から現在までの40年間、町統計調査員として統計思想の普及、発展に貢献。昭和63年から現在までの30年間、町防犯指導隊員として町の防犯、安全確保に貢献された功績により受賞されました。

## 6会場で町政懇談会を開催 貴重なご意見ありがとうございました



町三役と関係各課長らが出席して行われた平成30年度町政懇談会。最終日11月19日開催、小屋瀬農村センターの様子

町民の皆さんからの町づくりに対するご意見や要望を直接お聞きするため、町は11月7日から19日の期間に町政懇談会を開催しました。

江刈農村センターを皮切りに総合センター、冬部生活改善センター、五日市生活改善センター、小田林業研修センター、小屋瀬農村センターの6会場、合わせて162人の皆さんから参加いただきました。新庁舎建設や北岩手・北三陸横断道路の整備に向けた動きなど、新たな町の動きに対する質問や各地域の実情を踏まえた要望などが出されました。

懇談会でいただいた貴重なご意見や提言を今後の町づくりに役立てていきます。

## 秋の叙勲

瑞宝双光章

村木 美隆さん  
(五日市・72歳)



昭和57年7月20日から平成24年3月31日までの約30年間、江刈郵便局長として務められたほか、岩手県北部地区連絡会地区副統括局長を歴任するなど、永きにわたり郵政発展に貢献された功績により受賞されました。

村木さんは「このたび叙勲の栄に浴し、天皇陛下に拝調を賜うることができ大変光栄です。これもひとえに郵便局長会や若い頃から支えてくださった地域の皆さまのおかげと感謝しております」と出張が多く忙しい日々を送っていた局長時代を振り返りました。

現在は「後世に残るような木を育てたい」と毎日奥さまと山の手入れに励んでいるそうです。

## NPO法人葛巻町体育協会創立60周年 記念式典と祝賀会を開催

葛巻町体育協会創立60周年記念式典は11月23日、グリーンテージで関係者ら約120人が出席して行われました。

NPO法人葛巻町スポーツ協会（7月1日改称）の近藤豊美彦会長は「心豊かにたくましくを基本理念にスポーツの普及、健康増進、体力向上に一丸となり貢献していきたい」とあいさつ。永きにわたりスポーツの普及、発展に尽力された方々に葛巻町体育協会60周年記念表彰が贈られました。

労賞を受賞した橋山信悦さん（68歳、田子）は「長い間スポーツ振興に関わらせてもらったのは、皆さまのおかげと感謝しています。受賞を契機に生涯スポーツの振興と町の発展のために責務を果たしていきます」と謝辞を述べました。

また、鈴木重男町長は「町の体育振興、生涯スポーツの定着に向けて永続発展してください」と祝辞を述べました。

メンタルトレーニング  
核心突いた言葉に納得  
11月3日と4日の2日間、

町内外のスポーツ関係者ら約30人が参加。オリンピッククやプロスポーツで活躍する選手らを数多く指導している東海大学体育学部競技スポーツ学科教授の高妻容一先生を講師に、メンタルトレーニングの方法や目標を達成するためのプロセスなどを学びました。

参加者たちは、高妻先生の核心を突いた言葉に、真剣に耳を傾けていました。



①葛巻町体育協会創立60周年記念式典で表彰された皆さん②あいさつする近藤豊美彦会長③会場と一体になり盛り上げる岩手ビッグブルズのチアリーディングの皆さん④メンタルトレーニング講習会の様子